

八尾市における多文化共生施策

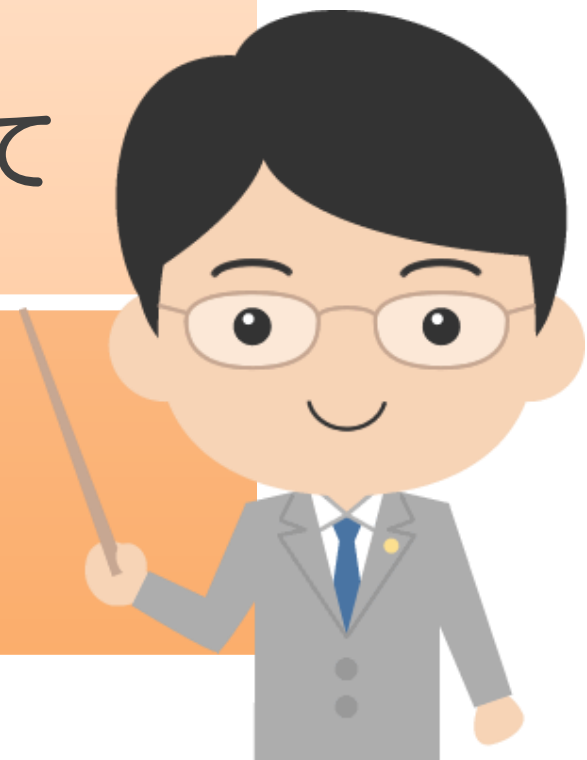
八尾市人権文化ふれあい部文化国際課
富田 貴之



1. 八尾市の外国人市民

2. 多文化共生推進計画について

3. 主な取り組み事例



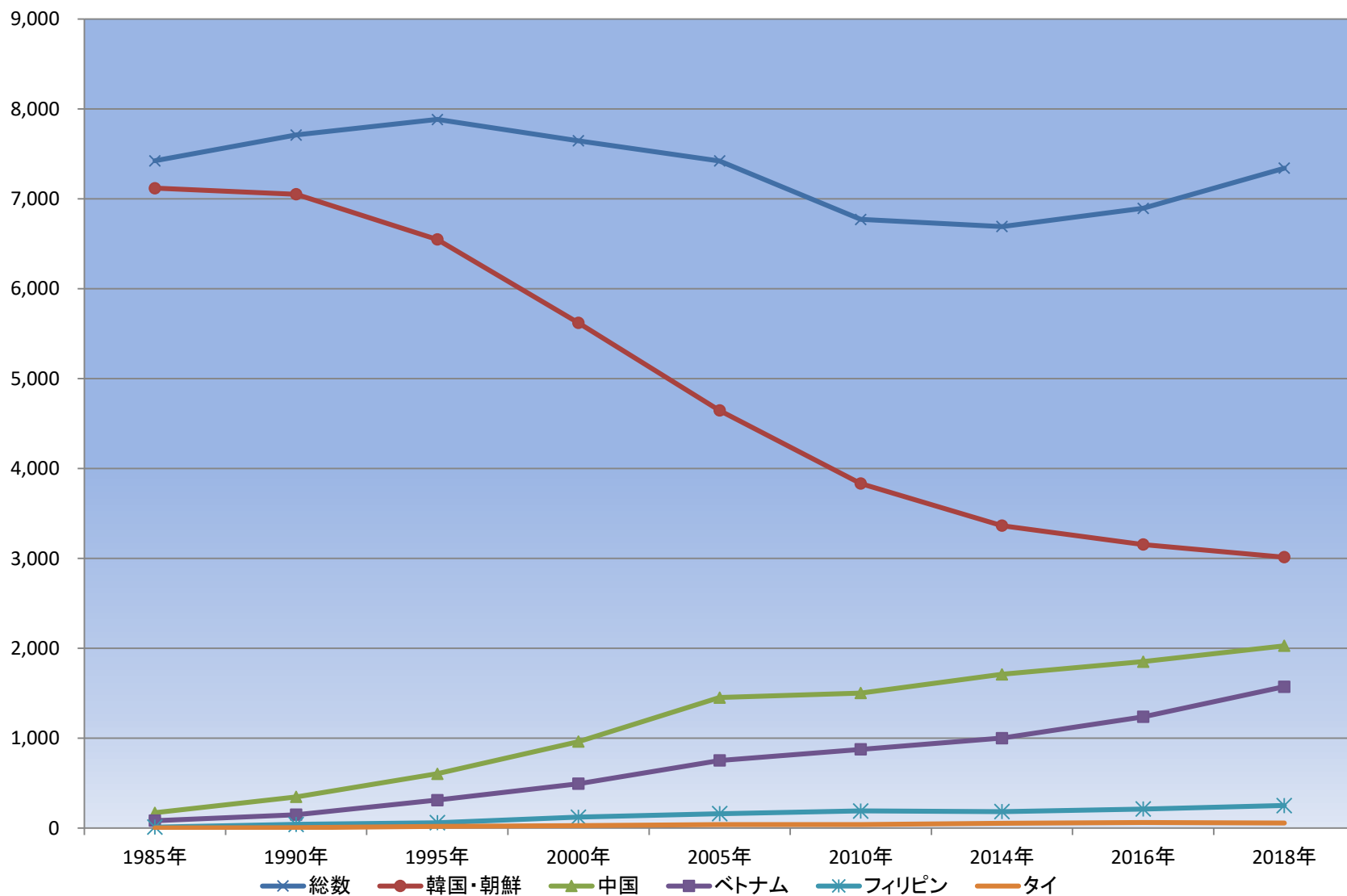
1 八尾市の外国人市民

八尾市の人口 266,411人

国籍	人数(人)	増減
韓国・朝鮮	2,961	↘
中国	2,112	↗
ベトナム	1,978	↗
フィリピン	283	↗
タイ	58	→
総計	7,845	↗

2019年(令和元年)12月1日現在

1 八尾市の外国人市民（人口推移）



2 これまでの取り組み

年	内 容
平成2年（1990年）	「財団法人 八尾市国際交流センター」発足
平成4年（1992年）	市役所内に中国語の通訳配置
平成14年（2002年）	「八尾市国際化についての市民意識調査」実施
平成15年（2003年）	「八尾市国際化施策推進基本指針」策定
平成16年（2004年）	「八尾市国際化施策推進基本計画」策定
平成18年（2006年）	市役所総合案内にて中国語・ベトナム語による相談・通訳開始
平成21年（2009年）	「八尾市外国人市民情報提供システム調査」実施
平成23年（2011年）	「八尾市外国人市民会議」設置
平成26年（2014年）	「八尾市多文化共生推進計画」策定

第5次総合計画 ～やお総合計画2020～

- 地域の自主性や多様性を尊重し地域の想いを反映したまちづくり
- 行政と地域で役割分担しつつ、地域の力を生かしたまちづくり

基本的人権の尊重

国籍、民族、文化などの違いを尊重し、互いから学びあい
ともに生活できる地域社会の創造

多文化共生のまちづくり

個々の文化を尊重し、
学びあいながら共生できる
社会づくり

外国人の
エンパワーメントと
社会参加

基本理念

国籍、民族、文化などの違いを尊重し、
互いから学びあい、ともに生活できる地域社会の創造

基本目標・基本施策



基本目標1 暮らしやすいまちづくり

- 1-1 多言語等による情報提供の充実
- 1-2 多言語による相談支援
- 1-3 日本語学習の支援
- 1-4 就労・入居に関する支援

基本目標2 安全・安心に暮らせるまちづくり

- 2-1 防災及び災害時への対策
- 2-2 安心して暮らせる福祉の充実
- 2-3 保健・医療に関する支援

基本目標3 子どもの育ちを支えるまちづくり

- 3-1 子どもへの教育支援
- 3-2 子育て・教育に関する支援

基本目標4 多様性を認め合い参加できるまちづくり

- 4-1 人権啓発活動の推進
- 4-2 交流機会の充実と多文化共生意識の向上
- 4-3 行政職員等への多文化共生推進研修の実施
- 4-4 さまざまな団体との連携
- 4-5 外国人市民のまちづくりへの参加促進

■ 外国人市民会議

■ 設置目的

外国人市民の意見を市政に反映させ、外国人市民にとって住みよいまちづくりを進めるために平成23年度（2011年度）に設置

■ 意見交換内容

- ・ 防災、子育て、まちづくりへの参画などのテーマに沿った意見交換
- ・ 多文化共生推進計画（案）への意見
- ・ 多文化共生推進計画の進捗状況の確認

■ 成果

- ・ 意見書の提出
- ・ 災害時多言語支援センターの検討
- ・ 集住地域における多文化共生施策の検討
- ・ 相談窓口案内リーフレットの作成



3-2 主な取り組み事例

■ 多言語情報誌の発行

■ 発行言語

英語・中国語・ベトナム語の3言語

■ 発行回数

年12回

■ 発行部数

英語：400部

ベトナム語：600部

中国語：600部

■ 配布先

出張所・コミュニティセンター

外国人市民コミュニティ

学校・保育園 など



3-3 主な取り組み事例

■ 市役所総合案内での多言語対応

■ 対応言語

ベトナム語、中国語

■ 対応時間

月～金曜日 9:00～17:00

■ 内容

- ・ 市役所窓口での行政手続きのサポート
- ・ 外国人市民の市役所内での相談



■ 災害時多言語支援センター

■ 防災計画上での位置づけ

- ・ 八尾市地域防災計画 【平成27年（2015年）3月改訂】
- ・ 八尾市災害時要配慮者支援プラン 【平成26年（2014年）3月策定】

【災害時多言語支援センターの設置】

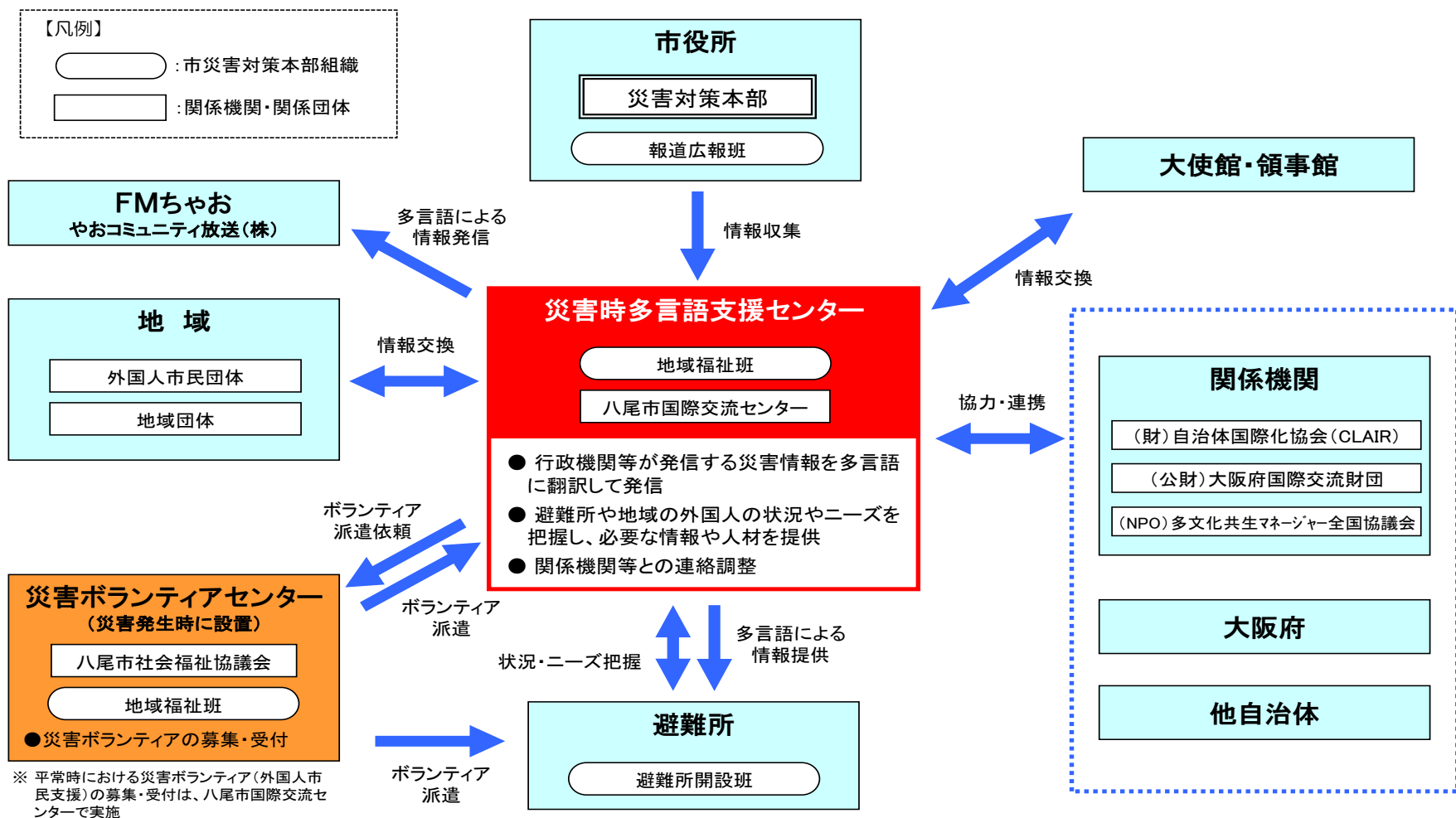
災害時の外国人への支援拠点を設置し、（公財）八尾市国際交流センターとの連携により、行政機関等が発信する災害情報を多言語に翻訳して発信していくとともに、避難所・地域等の外国人の状況やニーズを把握し、必要な情報や人材等を提供する。

■ スケジュール

平成27年度（2015年度）	設置・運営マニュアル案の作成
平成28年度（2016年度）	（公財）八尾市国際交流センターと市で協定を締結
平成29年度（2017年度）	マニュアルの改訂、備品調達
平成30年度（2018年度）	設置・運営訓練の実施（予定）

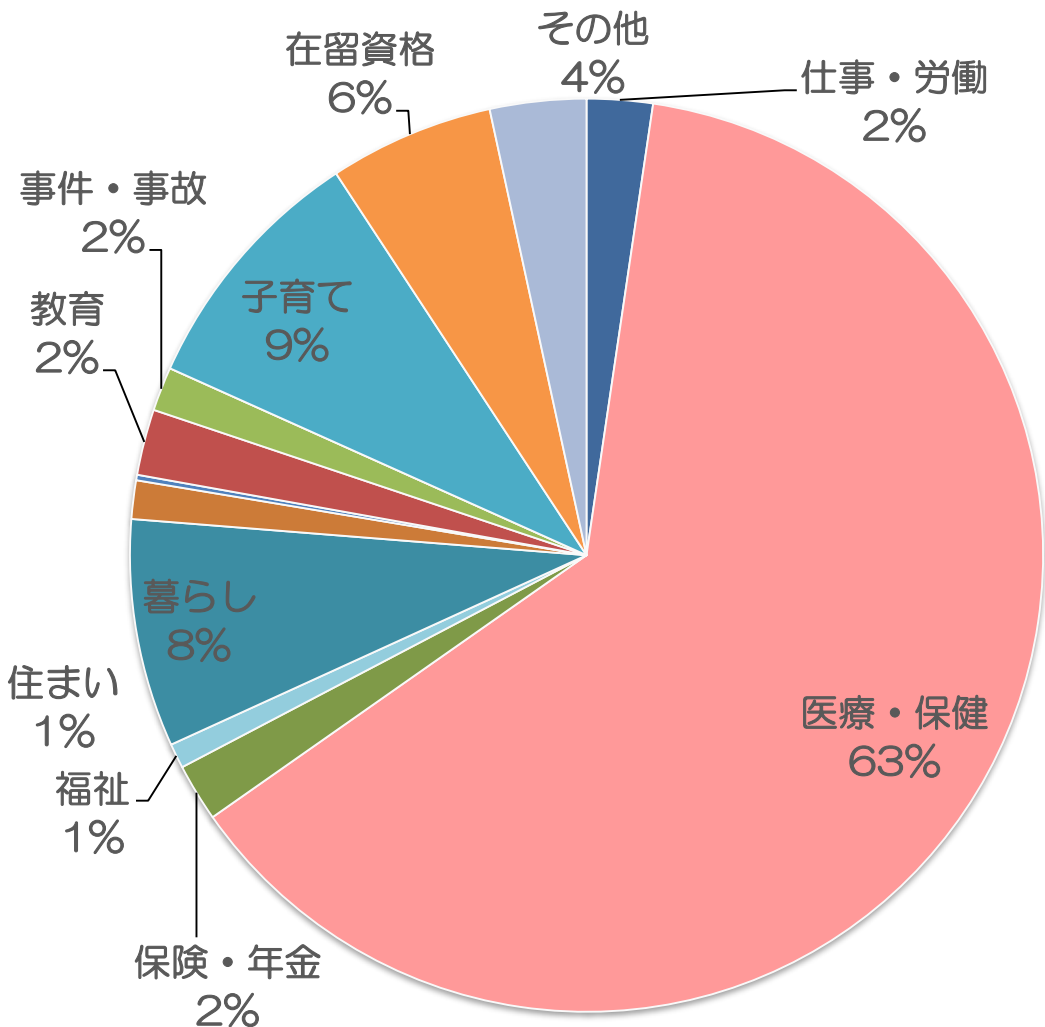
3-4 主な取り組み事例

八尾市災害時多言語支援センター 運営イメージ



3-5 主な取り組み事例

外国人市民相談事業



対応言語

ベトナム語、中国語、韓国・朝鮮語の3言語

実施場所

外国人市民の集住地域近辺のコミュニティセンター

実施形態

市内で外国人市民支援を行う
NPO法人への業務委託により実施

実績（2018年度）

1028件（内訳はグラフを参照）

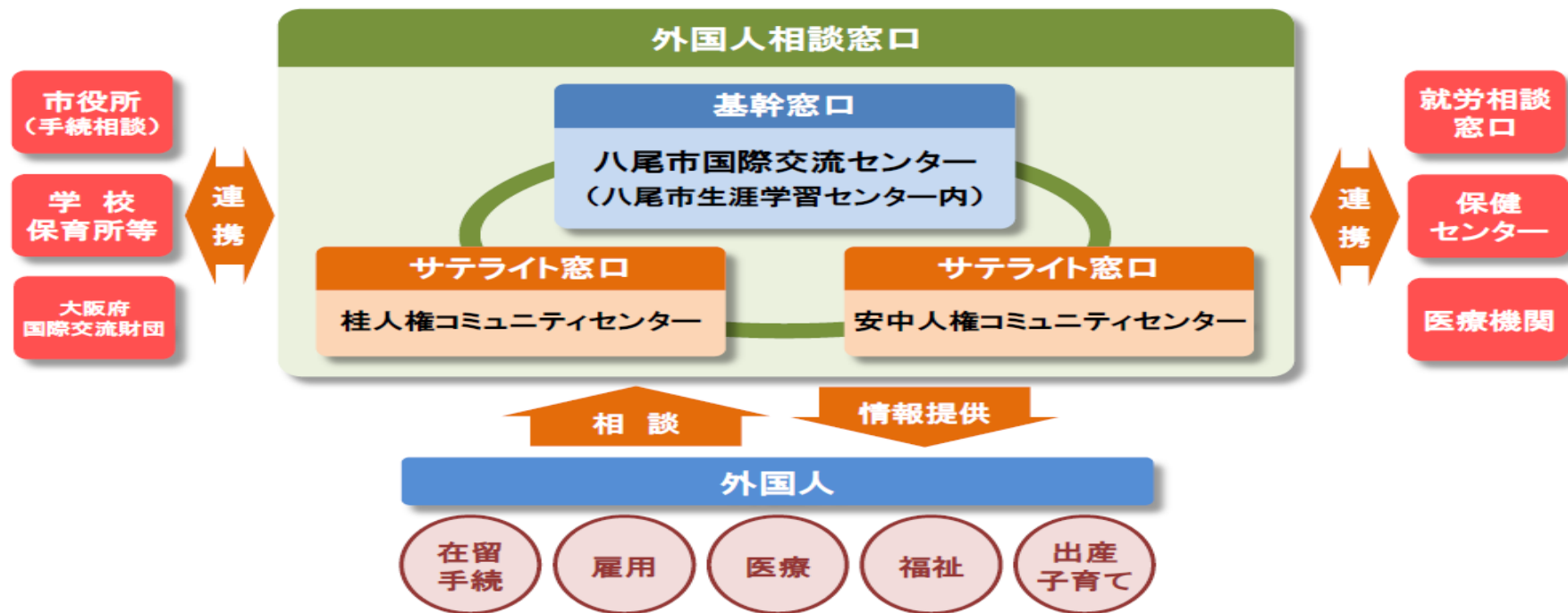
1位	医療・保健	647件
2位	子育て	93件
3位	暮らし	83件
4位	在留資格	60件

3-5 主な取り組み事例

外国人相談窓口の整備

内容等

国の「外国人受入環境整備交付金」を活用し、外国人が生活・就労等に関する適切な情報に速やかに到達できるための情報提供や相談体制の充実に向けて、令和元年12月1日より相談窓口機能を拡充。



多文化共生を進めることで 八尾市の新たな魅力づくり

